

シンポジウム論文原稿フォーマット

澤田伸一, 中川正樹

東京成徳短期大学, 東京農工大学工学部

〒114-0033 東京都北区十条台 1-7-13

TEL 03- 3908-4530(内 405) Fax 03- 3907-6195

e-mail: sawada@col.tokyoseitoku.ac.jp

概要

本稿は、夏の情報教育シンポジウムで発表する論文のカメラレディ原稿について説明する。原稿は A4 紙、ワープロ書きを原則とし、そのままオフセット印刷に出せる品質が要求される。枚数は、full paper の場合は 8 ページ、short paper の場合は 6 ページ以内とし、1 ページの上下左右の余白は 25 ~ 25.4mm とする。概要は 1 段、本文は 2 段組で書くことを推奨している。概要は 300 ~ 600 字ぐらいで書く。本文の各章のタイトルはゴシックで、少し大きめの文字で目立つように書く。日本語はゴシック、ラテン文字・英字・数字は Arial か Roman が推奨フォントである。また、概要や本文の内容は明朝・Century・Roman を推奨する。

1. はじめに

情報教育シンポジウムへの講演に応募いただき、ありがとうございました。以下の説明に従って、カメラレディ原稿を作成して下さいますようお願いいたします。

2. 全体的なこと

必ず、A4 の用紙にワープロを使って作成して下さい。余白は、図 1 に示すように上下左右 25mm ~ 25.4mm (=1 インチ) として下さい。原稿にはページ番号を振らないで下さい。

タイトルは、14 ポイント以上のゴシック体で書き、筆者・所属・住所・連絡先・E-mail アドレスの順で書いて下さい。

1 ページ目には概要を必ず付けて下さい。また、1 ページ目左下(脚注部分)には、英文でタイトル、筆者と所属を明記します。

特に指定のないところのフォントは、明朝・Century・Roman を推奨します。

3. 書き方

3.1 概要の書き方

概要は 1 段で書いて下さい。文字の大きさは、本文よりもやや小さめに設定して下さい。10 ポイントが推奨です。

3.2 本文の書き方

本文は 10.5 ポイント程度のフォントを用い、2 段組で書いて下さい。24 文字 × 40 行 × 2 段を目安とし、段間は約 2 文字分を空けるようにして下さい。

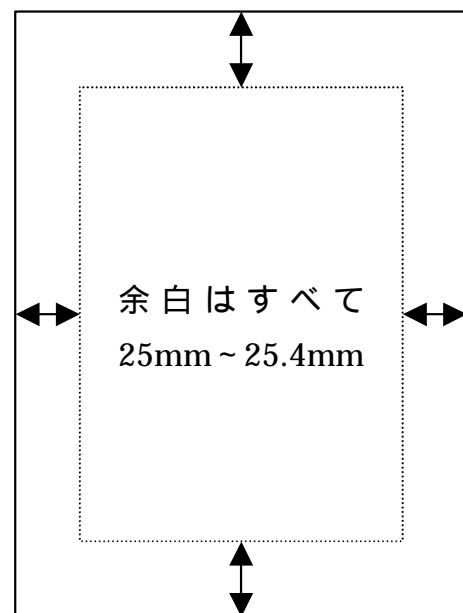


図 1. 余白のサイズ

各章のタイトルは少し大きめのゴシックで目立つように書いて下さい。日本語をゴシック、半角文字を Arial で書くことを推奨します。

章立ては「1. はじめに」で始め、適切な章を設け、最後は「* . おわりに」として下さい。

参考文献なども、必要に応じて付けて下さい。索引・目次・図目次などは、通常は不要です。

3.3 ページ数

Full paper の場合は 8 ページ以内、short paper の場合は 6 ページ以内です。原稿のおもてにはページを振らずに、裏面の左下に鉛筆書きでページ番号を書いて下さい。

3.4 貼付図表の扱い

図や表には、「図 1. の表示例」、「表 3. と の関係」のような表示(キャプション)を、図の場合は下に、表の場合は上に表示して下さい。

図や表を糊で貼り付ける場合は、脱落しないようにしっかりと付けて下さい。また万一はがれた場合を考えて、貼付する図表の裏面に図表番号と上下方向を記入して下さい。

3.5 当日の発表環境について

当日、会場に用意される機材は、OHP とビデオプロジェクタです。

論文執筆の際に発表原稿も作成される際は、参考にして下さい。

3.6 著作権の委譲について

お送りくださった原稿の著作権は

情報処理学会著作権規程
<http://www.ipsj.or.jp/gaiyo/copyright.html>

に従ってお取り扱いします。

4. 提出について

原稿は、下記へ 2 部提出して下さい。

〒114-0033
東京都北区十条台 1-7-13
東京成徳短期大学 ビジネス心理科

澤田 伸一 行

また、封筒には「情報教育シンポジウム論文原稿在中」と朱書きして下さい。原稿の「見たい目」を確認するために、電子的な受け付けは致しておりません。

締め切りは 2002 年 7 月 19 日必着とします。この日までに到着するように余裕を持って郵送して下さい。

5. 別刷りについて

論文の別刷りを承ります。

- ・費用は 1 部あたり ¥150 です。
- ・ご注文は 30 部以上でお願いします。
- ・必要な場合は、

() 別刷りを必要とする[部]

に記入して、

sss2002-staff@qef.h.kobe-u.ac.jp

に御連絡下さい。

6. 参加申込みなど

発表者も参加申込みをして下さい。参加申込みをされないと宿泊ができなくなる場合がありますので、お気をつけ下さい。

「参加申込」は、近日中に開始致します。(開始時には、講演者の皆様にメールでお知らせ致します。)

また、プログラムなど SSS2002 に関する情報は、次の URL で随時公開しています。

<http://ce.decode.waseda.ac.jp/SSS2002/>

ご不明点、ご質問等がございましたら下記連絡先へお寄せください。

電子メールの場合

sss2002-staff@qef.h.kobe-u.ac.jp

郵送の場合

〒114-0033

東京都北区十条台 1-7-13

東京成徳短期大学 ビジネス心理科

澤田 伸一

7. おわりに

本稿では「夏の情報教育シンポジウム」の論文執筆上の注意について述べました。情報教育シンポジウムでお会いできることを楽しみにしております。

参考文献

- 1) 情報処理学会:「情報処理学会著作権規定」,
<http://www.ipsj.or.jp/gaiyo/copyright.html>
- 2) 情報処理学会:「情報処理学会論文誌(ジャーナル)」原稿執筆案内,
<http://www.ipsj.or.jp/toukou/kitei/shippitu.html>